

## 数理・データサイエンス・AI教育プログラム取り組み概要

### 【プログラムの目的】

デジタル社会に必要な数理・データサイエンス・AIの基礎を身につけ、人間中心の判断のもと主体的に活用できる力を養うことを目的とする。

### 【身につけられる能力】

数字やデータを根拠に考え、必要な情報を見極め、AIの仕組みを理解して活用できる力が身に付く。

### 【開講されている科目の構成】

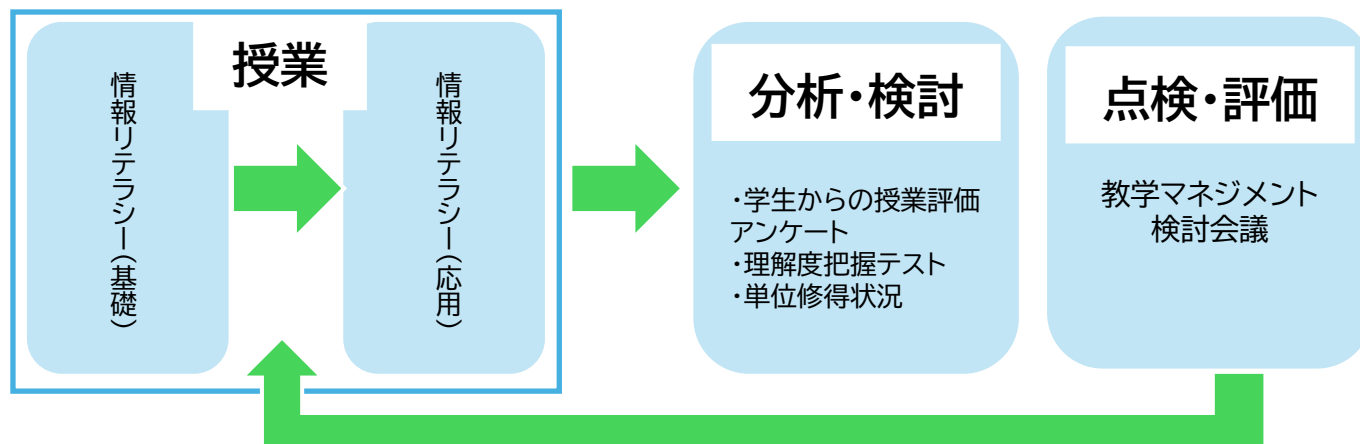
- ・情報リテラシー(基礎):1年前期2単位
- ・情報リテラシー(応用):1年後期2単位

### 【修了要件】

必修科目として開講している「情報リテラシー(基礎)」と「情報リテラシー(応用)」を履修し、4単位修得すること。

### 【授業方法・学修支援、授業改善の体制】

- ・授業はオンデマンド形式で実施し、履修中は何度でも反復学習が可能。
- ・教員への質問はLMSまたはオフィスアワーを活用。



### 【実施体制】

- ・教学マネジメント検討会議
- ・数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討部会

教学マネジメント検討会議の下に設置した本教育プログラム部会において、プログラムの目的の達成度や学生の理解度を、アンケート結果やプログラムの修了状況等により把握し、その結果を踏まえて次年度以降の内容改善に向けた点検を実施している。